

工学部分館の終焉によせて

大井 信一

工学部の五福キャンパスへの移転統合に際し、富山大学附属図書館工学部分館がなくなって、工学専門図書室になりました。新装なった近代的専門図書室にくらべ、あくまで古色蒼然たる分館でしたが、随分長い間世話になったので愛惜の情が一杯です。

周知の通り、工学部のあった高岡キャンパスの校舎は大部分が前身の高岡高等商業学校時代からのもので、工学部分館となった図書館は大正14年に高商の本館等と共に竣工し、記録によれば4,505冊の図書（和書2468冊、洋書2037冊）で開館したものです。高岡高商はその後、経済専門学校を経て昭和19年に高岡工業専門学校に転換し、更に、昭和24年富山大学に包括され工学部となり今日に至っています。

工学部分館として発足した当時、蔵書は和書38980冊、洋書11260冊を数えていましたが、経済関係の図書がほとんどで、それらは昭和25年と28年に図書館本館の方へ移管されました。建物としては書庫242㎡、学生閲覧室129㎡、教官閲覧室25㎡、事務室58㎡その他104㎡、計560㎡を占めていました。コンクリート造りの書庫以外はすべて木造建築物で、当初から今日までほとんど変わっていません。

ん。たゞ教官閲覧室だけがいつ頃だったか内部改造の際に出来たと記憶しています。

初代の分館長は長元亀久男教授でしたが、第17代の時沢貢教授が最後の分館長となりました。前身が高等商業であったので工学部への遺産は皆無に等しく、図書館も言わば空っぽ同然でした。工学部のスタートから10～15年間はまことに苦しい時代でした。僅かな図書充実費を各学科に分配すれば更に乏しくなり専門の雑誌をそろえるのにどれだけ苦労したことかわからない。私の所属していた工業化学科でも専門雑誌はほとんどなく、当時比較的文献類の充実していた薬学部の図書室や日本曹達高岡工場の図書室を大いに利用させて頂きました。何しろ一番勉強すべき時期だったので、大変な苦労を重ねました。

60年現在の蔵書は73244冊（和書52383冊、洋書20861冊）、専門の雑誌類も各分野にわたってかなり充実してきたと思われます。さらに近來のように文献検索や複写依頼が容易になったことは極めて便利で、多少の不足は充分補完されているように思われます。分館にかわる新しい専門図書室が富山大学の発展に充分機能することを期待しています。

（富山大学長）

富山大学附属図書館電算化システムについて（１）

参 考 係

はじめに

現代は、情報爆発時代であり、コンピューター化、そしてシステム化の時代であると言われている。膨大な情報の中から真に有用な情報をタイムリーに提供するため、図書館業務全般にわたって迅速・的確な処理体制が必要になって来た。

コンピューターの利用も、科学技術計算と事務処理を主体とした数値計算から、技術と性能の発展向上により記号処理（非数値計算）の分野へ拡大し、小型コンピューターでは実現が困難な図書館システムの総合システム化が可能となった。

昭和55年1月に学術審議会から「今後における学術情報システムの在り方について」その考え方、整備の方策等について答申が出され、文部省もこれを受けて答申の趣旨に基づき学術情報の流通体制の整備充実を今日の重点施策としている。大学図書館が資源共有の理念の上に立って情報提供するため一つのネットワークとして、コンピューターと通信回線で結ぶことを積極的に推進しなければならないことであると思う。

富山大学附属図書館は、日常業務の効率化と、学術情報ネットワーク参加を目的として昭和55年に電算化について検討を加え、以来要員の教育を行ってきた。昭和57年に具体的な電算化計画を設定し、計算機センターに協力を求めた。計算機センターは機器更新と情報処理センターの設置を計画し、図書館その他関係部局とも協議して図書館のシステムを含む情報処理システムで設置要求することになり59年度に設置が予算化された。その後具体的な作業を進め、60年4月から業務の稼動を開始したも

のである。

以下に附属図書館電算化の基本方針、システムの概要及び構成と、稼動システムの概要及び概念図を記す。

I. 基本方針

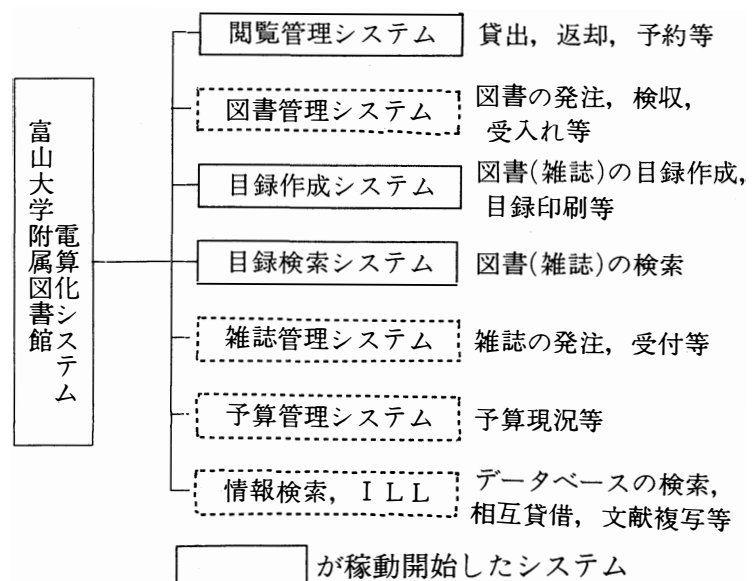
学術情報並びに、資料の迅速、的確な提供システムの形成をはかることを目的とし、日常業務処理の効率化をはかり、文献情報センターとの接続を考慮して業務の電算化を行う。

II. システムの概要及び構成図

(1) システムの特徴

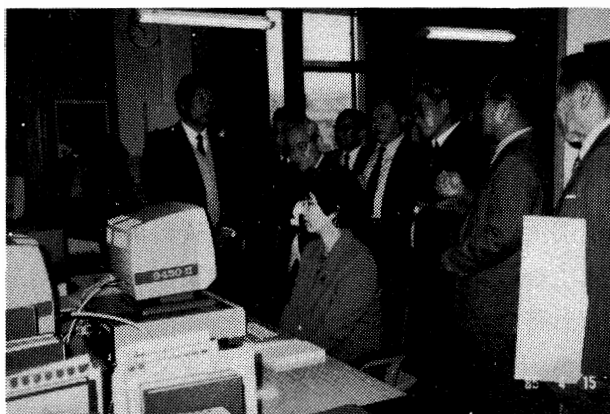
システムはI L I S（富士通が図書館向けに開発したソフトウェア・パッケージ）を使用している。その特徴として(ア)D B M Sとして、関係データベース（R D B）を利用した柔軟なシステムである。(イ)インテリジェント端末を利用したオンライン分散処理システムである。

(2) システム構成図



III. ハードウェア構成

情報処理センターのFACOM M-360コンピュータを主機として、学内光データハイウェイで結ばれた多機能なパーソナルコンピュータF9450IIを11台配置。

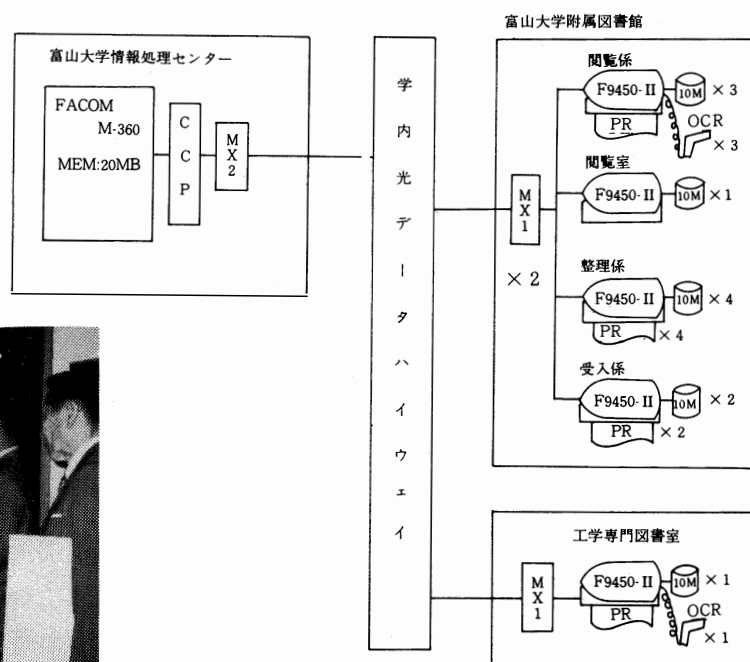


IV. ソフトウェア構成

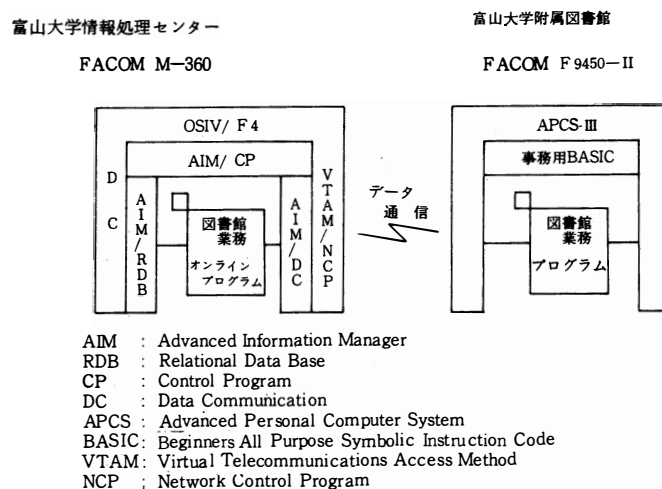
情報処理センターのオンラインデータベースシステム(AIM)の機能を利用して、オンラインプログラム(ホスト側ILIS)と端末のプログラム(端末側ILIS)とが、通信制御プログラム(VTAM)を介してデータの交信をしながら業務を行う。

(V. 業務システム以下次号につづく)

ハードウェア構成図



ソフトウェア構成図



全国国立大学大型コレクション案内 (昭和57年度～昭和59年度)

このコレクションは、各国立大学が文部省に申請して購入したものであります。

これらの図書は、学内外研究者の共同利用に供する条件になっています。

昭和53年度から昭和56年度に購入された図書については、「書香」第2号に掲載してあります。

なお、図書の内容・閲覧を希望される場合は、参考係へお尋ね下さるようお願いいたします。

昭和57年度

〔国外図書〕

大学名

資料名

北海道。ソ連の対外関係に関するエプシュタインの蔵書。

大学名	資料名
東 北。	米国連邦議会委員会刊行物総集成
図書館情報。	図書館情報学関係学位論文集成
筑 波。	旧メキシコ大統領ディ・アス旧蔵コレクション。
千 葉。	フランス史資料集
東 京。	米国連邦議会資料集
	。デルゲ版チベット大蔵経
東京外国語。	ペルシャ研究基本文献コレクション
東京商船。	運輸問題関連文献集成
お茶の水女子。	女性史コレクション
上越教育。	心理学研究論文抄録
金 沢。	独議会議事録
	。仏議会議事録
名古屋。	英国近世初期書籍集成
京 都。	ゴールドスミス・クレス図書館所蔵
	経済学文献集成
	。デルゲ版チベット大蔵経
京都工芸繊維。	メンドロン編著「絵入りポスター」
大阪外国語。	ロシア・スラブ言語関係コレクション
神戸商船。	ハクルート協会探検航海記録
	。太平洋航海記録
山 口。	ルネッサンス期英国百科叢書
愛 媛。	世界経済コレクション
九 州。	英国政府刊行物非議会刊行物
	。百部双書集成
九州芸術工科。	都市計画研究コレクション
鹿児島。	チャレンジャー号海洋探検学術研究報告
琉 球。	アメリカ公民権斗争の歴史
	〔国内図書〕
帯広畜産。	日本帝国統計年鑑
宮城教育。	故平間初男氏所蔵教育関係図書
東京農工。	農業教育用視聴覚資料
山 梨。	文部省選定学術映画体育・レクリエーション編
大 阪。	赤木文庫蔵「古浄瑠璃」コレクション
島根医科。	厚生省、人口動態統計
九 州。	近世後期戯作類コレクション
	昭和58年度
	〔外国図書〕
北海道。	ロシア亡命文学コレクション

大学名	資料名
北海道教育。	英国教育史コレクション
小樽商科。	モントゥール・ユニヴェルセル紙
東 北。	米議会・委員会刊行「諸種報告書・文書総集成」
図書館情報。	英国図書館研究開発部レポート集成
筑 波。	国家社会主義法
東 京。	カナダ判例・法令集
東京学芸。	ヘボンその他外国人編さんによる
	日本語・東洋語辞書集成
東京外国語。	朝鮮日報（マイクロフィルム）
東京芸術。	音楽学学位論文集
東京商船。	ロイド海事判例集
横浜国立。	ミラポー伯著作・資料集
上越教育。	音楽教育学位論文集
名古屋。	チベット仏教全書
京 都。	十九世紀英国下院議会文書
京都工芸繊維。	ヤン・トーロップのグラフィック・デザインブックデザインとポスター
大阪外国語。	インドネシア現代史政治資料集成
兵庫教育。	アメリカ教育関係コレクション
広 島。	教育科学学位論文に関するコレクション
香 川。	フランスの哲学評論
九 州。	ファイナンシャル・タイムズ誌
熊 本。	民国二十年代中国大陸土地問題資料
琉 球。	米国教育行政研究資料
	〔国内図書〕
岩 手。	府県統計書集成
新 潟。	上杉文庫
大 阪。	赤木文庫蔵「古浄瑠璃」コレクション
大 分。	大正新脩大蔵経
	昭和59年度
	〔外国図書〕
北海道。	ベルンシュタイン・コレクション
東 北。	米国連邦議会・委員会刊行諸報告書・文書1789～1903
図書館情報大学。	印刷・製本・出版関係コレクション
筑 波。	新大陸の赤道地方への旅行記
東 京。	17～20世紀フランスの教育学
東京医科歯科。	アメリカ独立革命に関する発

行されたパンフレット。
 東京学芸○欧米障害児教育基本文献集成
 東京芸術○ルネッサンス寓意図像本コレクション
 横浜国立○ヨーロッパの大縮尺地図集成
 静岡○日刊紙 Le Monde 1944—1983
 名古屋○英国近世初期書籍集成(STC 2)
 京都○ゴールドスミス・クレス図書館所蔵経済学基本文献集成(Seg. 2)
 京都教育○鍵盤楽器研究学位論文集
 大阪○ロシア語定期刊行物コレクション
 奈良女子○食物と栄養

九州○両世界評論 Revue des Deux Mondes
 琉球○ハワイタイムス〔国内図書〕
 上越教育○心理学研究
 岐阜○大東急記念文庫・古写・古版物語文学
 三重○連歌俳諧書集成
 神戸○東寺百合文書
 奈良教育○近代日本教育統計資料集
 徳島○府県統計書集成

「オレンジ」「水色」枠ラベルについて

最近、紺色枠のラベルに混って、本館ではオレンジ色枠ラベル、工学専門図書室では水色枠ラベルの図書が見受けられるようになったことに気付かれることと思います。

これは60年4月より、日本十進分業法、(以下NDCと略称)8版により整理された図書であることを示すものです。60年3月まではNDC6版で整理されて来ましたが、6版は30年前に作成されたもので、分類体系が学問

の進歩、社会の進化に合わなくなったので、電算化を機会に8版を採用することにしました。したがって、オレンジ色、水色枠ラベルの図書は、書誌・所蔵情報がコンピュータに入力されています。

8版になって、同じ図書でも分類が違うとか、従来の書架の配架場所と違って、多少混乱があるかもしれませんが、御理解下さるようお願いします。

昭和59年度図書館利用状況

区 分	入館者数	館 外 貸 出						参考業務 利 用 数	文 献 複 写 利 用 数			
		教 職 員	学 生		計		受 付		依 頼			
図書館本館	203,075 ^人	2,120 ^人	15,001 ^冊	11,698 ^人	16,866 ^冊	13,818 ^人	31,867 ^冊	1,028 ^件	3,217 ^件	23,990 ^件	1,085 ^件	11,992 ^件
工学部分館		1,827	4,461	4,114	6,525	5,941	10,986	124			366	2,483
合 計	203,075	3,947	19,462	15,812	23,391	19,759	42,853	1,152	3,217	23,990	1,451	14,475

===== 図 書 館 関 係 会 議 =====

(昭和60年4月～昭和60年9月)

第36回北信越地区国立大学図書館協議会

期 日 昭和60年4月19日～20日

場 所 福井医科大学附属図書館

第32回国立大学図書館協議会

期 日 昭和60年6月13日～14日

場 所 名古屋市中小企業振興会館

昭和60年度国立大学附属図書館事務（部課）

長会議

期 日 昭和60年5月21日

場 所 東京医科歯科大学5号館講堂

第2回北信越地区国立大学図書館協議会ネッ

トワーク検討委員会北陸部会

期 日 昭和60年8月1日

場 所 金沢大学附属図書館

===== 図 書 館 関 係 人 事 =====

(昭和60年4月～昭和60年9月)

採 用

60. 4. 1 岡畑京子（総務係）

山橋美香（整理係）

60. 7. 4 関衣美子（閲覧係）

併 任

60. 7. 13 時沢 貢（工学部分館長）

工学部教授

配置換（学内）

60. 4. 1 東 敏（総務係長）教育学
部より

横山正弘（総務係長）学生部
学生課へ

小林雄二（総務係）経営短期
大学部へ

退 任

60. 8. 31 山田秋恵（工学部分館係）